

# 社協 かかみがはら

shakyo kakamigahara

No.180  
2020 February



一緒にいるから  
楽しいよ



第4期地域福祉活動計画が完成  
ボランティアへの第1歩

# 第4期地域福祉活動計画が完成しました

いきいきプランかかみがはら

第4期地域福祉活動計画の策定が終了し、来年度からの地域福祉推進の方向性が定まりました。この計画は、各務原市の地域福祉計画と一体的に策定しました。策定委員会及びワーキンググループ会議では、17地区社協で開催した地域コミュニティ会議での意見や市民アンケート調査を取り入れ、活発な議論をいただきました。本計画書の内容を抜粋して紹介します。



積極的な意見が交わされたワーキンググループ

## 地域福祉活動計画とは

地域福祉活動計画とは、住民をはじめ地域の社会福祉関係者及び関係機関などと協力して、その人らしい暮らしが続けられる仕組みを考え、今後の取り組みを行動計画としてまとめたものです。

## 基本理念

みんなでつくる「やさしさ」  
あふれるまちかかみがはら

市では誰もが安心して暮らしていくために、住民同士が支えあうまちづくりをめざしてきましたが、引き続きこの考え方を踏襲しつつ、この度新しく基本理念を定めました。自助・互助・共助・公助の役割分担を図り、支えあいや助けあいのコミュニティ活動を応援するなど、市民の皆さんと一緒に地域福祉を推進していきます。

## 計画の期間

第4期計画は、令和2年度から令和6年度までの5か年計画です。



## 基本目標1

### 地域福祉を担う人づくり

地域住民が地域の課題を「我がごと」として捉え、自ら解決できるようになる。そのために福祉教育の充実、リーダー、ボランティアの育成に努めていきます。

## 基本施策

- ① 支えあう意識づくり
- ② 活動の担い手づくり
- ③ 多様な主体の参画促進

## ● 主な事業（抜粋）

- 福祉教育の推進 ○ サロン活動等による障がい者の社会参加促進 ○ 個人・団体ボランティア活動の促進 ○ 地域福祉を進めるリーダーの育成
- ボランティアハウスの活動支援



ボランティアハウスはなみずき準備の様子(陵南地区社協)

## 基本目標2

# ふれあいと支えあいの地域づくり

地域のふれあいと支えあいを活性化するため、地域・世代間の交流や地域の場づくりなどを通して、地域活動が継続・発展できるよう図ります。

## 基本施策

- ① 地域活動の促進
- ② 見守り・助けあいの活性化
- ③ 防災・防犯活動の促進

## ● 主な事業 (抜粋)

- 地域ニーズを住民で解決する仕組みづくり
- 地区社協と医療・介護事業所との連携
- 近隣ケアグループの活性化
- 防災・防犯活動の意識向上

## 基本目標3

# 誰もが安心して暮らせる 地域の支援体制づくり

多様化・複雑化する生活上の課題に対し、福祉等の情報が正しく届くよう、わかりやすい情報発信に努めます。あわせて相談窓口における連携を密にするなど、適切な支援につなげます。

## 基本施策

- ① 福祉サービスの質の向上・利用促進
- ② 様々な困難を抱える人を支えるセーフティネットの充実
- ③ 地域組織・団体の活動支援

## ● 主な事業 (抜粋)

- 生活相談センター「さぽーと」と行政各部署、地区社協等との連携
- 日常生活自立支援事業
- 法人後見事業の利用促進
- 成年後見支援センターの周知
- 各社会福祉法人の公益的取り組みの推進
- 法人組織の強化



近隣ケアグループ研修会  
(蘇原南部地区社協)

## 第4期計画における本会のめざす姿

ささえて ささえられて

みんなが主役のまちづくり

地域の中で、誰かを支え、時に誰かに支えられ安心して心豊かに暮らすことができる地域をつくり、さらに一人ひとりが主役となって活動できるまちをめざします。

## ● 地区社協活動の推進方針

これまでの地区社協活動は、ボランティアハウスや近隣ケアグループなどの「地域のつながりづくり」を中心に取り組んできました。

しかし、ますます高齢化が進み、生活課題が多様化・複雑化する中、第4期計画では、本会の「めざす姿」にも掲げた「支えあい」や「みんなが主役」を軸にして地域福祉活動を進めていく必要があります。

今後、これまで培ってきた、「地域のつながり」を活かしつつ、生活課題に対応したサービスを創出することを意識し、「身近な支えあい活動」の創出を目標にし、地区社協活動を推進していきます。

## 地区社会福祉協議会のめざす姿

小地域福祉活動の中核となる地区社会福祉協議会では、地域コミュニティ会議を各地区で開催し、今後の地域がどんなまちになるといいかをイメージし、第4期計画のめざす姿をまとめました。各務原市社協のウェブサイトで紹介するほか、地域コミュニティ会議等、住民の皆さまと接する機会において配布し説明してまいります。

各務原市社会福祉協議会  
(<http://kakamigaraha-shakyo.jp/shape>)



# 令和元年度 社協会員募集結果

多くの皆さまにご協力いただきありがとうございました

10月に報告をさせていただきましたが、その後にも地域、企業の皆さまよりご協力を賜り厚くお礼申し上げます。会費は、全て地域福祉活動の貴重な財源として大切に使用させていただきます。

## ●世帯会員数及び世帯会費額

### ○世帯会費

地区名	会員数	会費額合計
那加一	2,536	¥1,286,500
那加二東部	1,499	¥775,000
雄飛	1,185	¥602,000
那加三	1,946	¥1,045,000
尾崎	1,336	¥677,500
稲羽西	2,185	¥1,098,000
稲羽東	996	¥498,000
川島	2,272	¥1,143,400
鵜沼第一	1,992	¥997,500
鵜沼第二	3,781	¥1,891,000
陵南	1,760	¥885,500
鵜沼第三	2,115	¥1,077,250
各務	1,520	¥778,500
緑苑	1,338	¥677,000
八木山	1,495	¥750,700
蘇原北部	4,414	¥2,225,500
蘇原南部	2,870	¥1,440,500
その他	18	¥9,000
合計	35,258	¥17,857,850

(1月22日現在)



## ●賛助会員及び賛助会費額 (順不同敬称略)

法人764件個人8名 3,409,000円

(1月22日現在)

5,500円

鵜沼

(株)山田商会各務原営業所

5,000円

那加

(有)高橋鉄工所

(株)やさしい手ユニシス

(株)弘光舎

(株)野田コンサルタント各務原営業所

住吉看板

鵜沼

(有)スペースインダストリー

(株)タスキン岐阜鵜沼営業所

(株)オリンピアコンサルタント

(株)忠功

その他

(株)ナイスワーク

お詫びと訂正

前号の社協会員募集結果報告に誤りがございました。謹んで、お詫び申し上げます。

(誤)蘇原 5,000円 (株)栄

(正)蘇原 5,000円 (株)栄光

お寄せいただいた会費は、地区社協活動など身近なところで活用されています。



蘇原南部地区社協 ナビ和みの輪



各務地区社協 地域ふれあい広場

# 私の居場所



本会では地域の高齢者や障がいのある人、子育て中の人などが閉じこもりがちにならないように集まり、楽しく交流する場をつくる「ボランティアハウス事業」に取り組んでいます。

今回は、誰もが担い手であり、参加者である「ボランティアハウス結の会」に通う古田絹子さんにスポットを当てたいと思います。



ある日の結の会のこと。炊き出し訓練を兼ねた昼食会が行われました。慣れた手つきで非常用炊き出し袋にお米を入れるなど、ボランティアさんと一緒に参加者も準備します。皆さん楽しそうです。

しばらくすると調理場から、カレーのいい匂いが漂いはじめます。食生活改善協議会の会員でもあるボランティアが、ビニール袋で「ポトフ」を作るアイデアを持ち込んでくださったこともあり、大鍋の中は、たくさんの袋で大賑わい。待つこと30分。ごはんはふっくらと炊きあがり、ポトフも上手にできました。こんなにも食へられるかし

ら？と言っていた女性もペロリと完食。

しかし、そこに古田さんの姿がありません。実は炊き出し訓練の4か月前にもくも膜下出血を発症し入院していました。

その時のことを伺うと「私は人と話すのが好きでリハビリ中も編み物の作品をプレゼントしたり、折り紙を教えていたの。みんなの笑顔が見られとても楽しかったわ」と驚きの答えが返ってきました。

発症から10か月。古田さんは結の会に戻ってきました。「編み物や折り紙、料理は教えることができるところから、今でも私の役割なの」と語られ、楽しくボランティアハウスに参加しています。



笑顔の絶えない古田さん



ボランティアハウス代表の頃の姿

趣味の編み物



今回の取材で、歳を重ねる前から続けた活動は、いつしか自分の居場所になることがよくわかりました。また、運営者と参加者で立場が分かれています。ボランティアハウスもありますが、今回のようにそれぞれができることを行うのも大切なことだと感じました。



# 赤い羽根共同募金にご協力いただきありがとうございました

皆さまからお寄せいただいた共同募金の中から、歳末たすけあい事業として障がい児者の通所・入所施設と市内17地区社協に配分をさせていただきました。その事業の一部を紹介します。

**賞状をいただきました！**

障がいのある人たちが働く(株)パック(就労継続支援A型事業所)では、毎年一般就労した人を表彰し、賞状と記念品を贈っています。また、事業所で特にながばった人も表彰し、みんなで労い二年を締めくくっています。表彰された人は「とても嬉しい。またがんばれます」と笑顔で喜んでくれました。サービスマネジメントの佐藤さんから



「赤い羽根共同募金配分のおかげでみんなの頑張りを表彰でき、励みにしてもらえてよかったです。ありがとうございます」と嬉しいうえに一言をいただきました。

**赤い羽根共同募金はこんな事業にも活用されています。**

## 「お達者でクッキング」

年2回(6月・11月)高齢者の方を対象に、総合福祉会館の料理室で「お達者でクッキング」を開催しています。一人暮らしの方や夫婦で参加の方、お友達と一緒に申し込まれる方など様々です。今年度は、男性が多く参加されました。グループでわいわい協力しながら作る料理はいつもより食欲が出るようです。また、料理の楽しさや食べる喜びを実感できました。



令和2年度は  
6月16日(火)  
11月19日(木)  
に開催します!



## ■募金協力団体等(順不同・敬称略)

戸別訪問	35,185 戸	¥17,592,200
法人募金	205 法人、事業所	¥1,397,700
街頭募金	ボーイスカウト各務原第一団 各務原市明るい社会づくり運動協議会 各務原市手をつなぐ育成会 那加中校区ふれコミ隊	¥173,784
学校募金	各務原西高等学校 那加幼稚園	¥61,063
職域募金	(株)大雄 (有)敬南電設 (株)亀山鉄工所 (株)エフ・アイ・ティ 岐阜プラスチック工業(株) APCエアロスベシャルティ(株) 日晃オートメ(株) 天龍ホールディングス(株) (株)ヤシマ (株)大垣共立銀行各務原支店 (株)ヤマワ (株)スザキ工業所 (株)パナホーム愛岐 ユニー(株)ピアゴ各務原店 (株)中田造園 中部電力(株)各務原営業所 (株)環境考房 (株)ライフフィット (株)ヤハタ (有)大堀研磨工業所 岐阜信用金庫各務原支店 (株)ロマンティア 各務原市職員互助会 シティハローワーク各務原	¥232,236
イベント募金	中部学院大学 大学祭にて実施	¥17,854
その他	ひばり体操クラブ J A ぎふ蘇原女性部 個人4名 募金箱等	¥115,081
募金総額(1月20日現在)		¥19,589,918

市民の皆さまをはじめ自治会、学校、企業、各種団体のご理解のもと、多くの募金をお寄せいただきました。募金は、岐阜県共同募金会を通じ市内や県内の福祉施設整備、地域福祉活動などに配分されます。

# ボランティアへ一歩踏み出してみませんか？

## 映画「聲(こえ)の形」を上映します！

この映画をきっかけに福祉について興味を持っていただけたらと思います。ぜひご参加ください！



©大今良時・講談社／映画聲の形製作委員会

- 日 時／6月6日(土)  
午後1時から午後3時30分頃まで  
開場：12時30分より
- 会 場／各務原市産業文化センター  
あすかホール
- 上映作品／映画:聲の形(129分)
- その他／申込不要・全席自由・先着順
- 問合せ／地域福祉課 ☎058-383-7610

## 触って聞いて味わう！料理交流会！

この会は視覚障がい者の方と、交流を図りながら料理を楽しむ会です。

メニューの点字を触り、食材の切り方を聞いて物事を伝える難しさなど、配慮や工夫の仕方を学びましょう。

興味のある方はぜひお申込みください！



- 日 時／4月8日(水) 午前10時から
- 会 場／総合福祉会館 3階 料理室
- 対 象／福祉や料理に興味がある方
- 参加費／材料費200円
- 持ち物／三角巾、エプロン、布巾(2枚)
- 定 員／20名
- 申込締切／定員になり次第締め切り
- 申 込 先／地域福祉課 ☎058-383-7610

## ボランティア養成講座 受講生募集！

視覚障がい者への情報伝達手段である「点訳」や「音訳」を基礎から学び、ボランティア活動につなげてみてはいかがでしょうか？

	点訳ボランティア養成講座	音訳ボランティア養成講座
日 時	4月20日から8月17日まで 毎週月曜日(全15回) 5月4日・6月15日・8月10日を除く 午前9時30分から11時30分まで	4月21日から8月4日まで 毎週火曜日 (全15回)5月5日を除く 午前9時30分から11時30分まで
場 所	総合福祉会館3階 会議室2他	
受 講 料	1,000円(テキスト代含む)	定 員 20名
申 込 先	地域福祉課 ☎058-383-7610	



